

SURUGA bank Hello Book 2012

ミニディスクロージャー誌

第202期営業の中間ご報告

平成24年4月1日～平成24年9月30日

ごあいさつ

当社の概要 平成24年10月1日現在

設立	明治28年10月19日		
本店	静岡県沼津市通横町23番地		
店舗数	国内	128	
	静岡県内	78	神奈川県内 36
	東京都内	5	北海道内 1
	宮城県内	1	埼玉県内 1
	千葉県内	1	愛知県内 1
	大阪府内	1	京都府内 1
	広島県内	1	福岡県内 1
資本金	30,043百万円		

目次

ごあいさつ	1
営業の概況	3
不良債権の状況	8
財務情報	10
株式についてのご案内	16
トピックス	17
“夢”の応援活動	18
CSR活動 社会・地域とのつながり	19
主なインターネット支店一覧	20
営業店舗網	21

本誌の表示金額は単位未満を切り捨てて表示しています。

表紙写真

photographer: 大山行男 / Yukio Ohyama

写真家。1952年神奈川県小田原市生まれ。
『富士山』（グラフィック社）、『初めての富士山』（小学館）、
『富士』『樹海-富士』（ともに毎日新聞社）など著書多数。
2010年日本写真協会賞作家賞を受賞。



皆さまには、平素より格別のご高配を賜り厚く御礼申し上げます。ここに当社第202期中間期の営業の概況についてご報告申し上げます。

【金融経済環境】

当期における日本経済は、海外景気の鈍化によって輸出が減速し、輸入についても、電力の「火力シフト」に伴い、原油・LNG等エネルギー関連の輸入量が高止まりしたことなどから、貿易赤字が拡大しました。一方で、東日本大震災の復興需要や、政府によるエコカー補助金の効果などで内需が堅調に推移した結果、4～6月期GDPは4四半期連続のプラス成長となりました。後半にかけては長引く欧州債務問題による欧州経済の冷え込みが中国や新興国にも影響を及ぼしたことが生産活動にも波及し、全般的に成長のペースは緩やかなものとなりました。

【業界動向】

東日本大震災を契機として、各企業は電力の省力化、緊急時の避難対応等、社会で果たすべき役割の見直しが求められています。特に金融機関におきましては、窓口でお客さまをお

迎える機会も多く、金融インフラを担う責務から、あらゆる事態を想定した対応が必要になっております。当社におきましては、事業継続計画の遂行、移動ATM車の常時運用、自家発電機の各店舗常備対応などを通して、安定した業務の継続を図る体制を構築しております。また、地域自治体と連携した防災活動や各営業店における緊急避難訓練の実施など、お客さまの安全確保を第一に、自然災害発生への対応策のさらなる充実に取り組んでおります。

【当社の業況】

当社は、個人ならびに中小企業のお客さま向けのリテール業務を中心として、お客さまの期待を超えたサービスをご提供し続け、社会から不可欠の存在として高く評価されることを目標とするとともに、当社グループ全体の収益拡大および健全な財務体質の構築に努めております。当中間期につきましては、当社のコアビジネスのひとつである個人ローンの残高は着実に増加し、資金利益、円貨預貸金利益は過去最高益を更新することができました。

中間配当金につきましては、当初予定通り一株当たり6円50銭といたしました。

【当期中の取り組み】

平成24年4月より、スルガ銀行グループの一員となったダイレクトワン株式会社が本格的に始動いたしました。同社はコンシューマーファイナンスの担い手として、静岡、神奈川、愛知において、「資格を取りたい」「技を磨きたい」というお客さまの夢の実現や自らの成長に向けて頑張っている方々を中心に金融面からサポートしてまいります。

これまで広域エリアにおきましても個人ローンを中心に営業展開してまいりましたが、平成24年5月には、中国エリア

の中心都市である広島に、「大阪支店広島出張所」および「ドリームプラザ広島」を開設いたしました。今回の出店は広域エリアとしては7店舗目となり、全国各地で、お客さまのマイホーム・セカンドハウスの夢実現のサポートをしております。

また、本年6月、ドリームダイレクト支店の「ジャンボ宝くじ付き定期預金」にお預け入れをされたお客さまの中から、「ドリームジャンボ宝くじ」において、高額当せん者がお二人誕生いたしました。本商品は平成11年の取扱開始以来、日本全国多くのお客さまにご好評をいただいております、これまでに11名がジャンボ宝くじに当せんされている、夢のあふれる商品となっております。

営業店舗につきましては、当期末の店舗数はインターネット支店の13店舗を含め128か店となっております。また、当社の基幹事業のひとつである住宅ローン等のご相談窓口「ドリームプラザ」、「ハウジングローンセンター」につきましては、当期末24か所で営業しております。

当社は、「ライフ アンド ビジネス コンシェルジュ」として、お客さまの〈夢をかたちに〉する、〈夢に日付を〉いれるお手伝いをすべく、積極的にお客さまの夢の実現をサポートしてまいります。

今後も、新たな取り組みへ果敢に挑戦し、「お客さまの期待を超えた良質のサービス」をご提供することができるよう、当社グループ社員一丸となって努力してまいります。

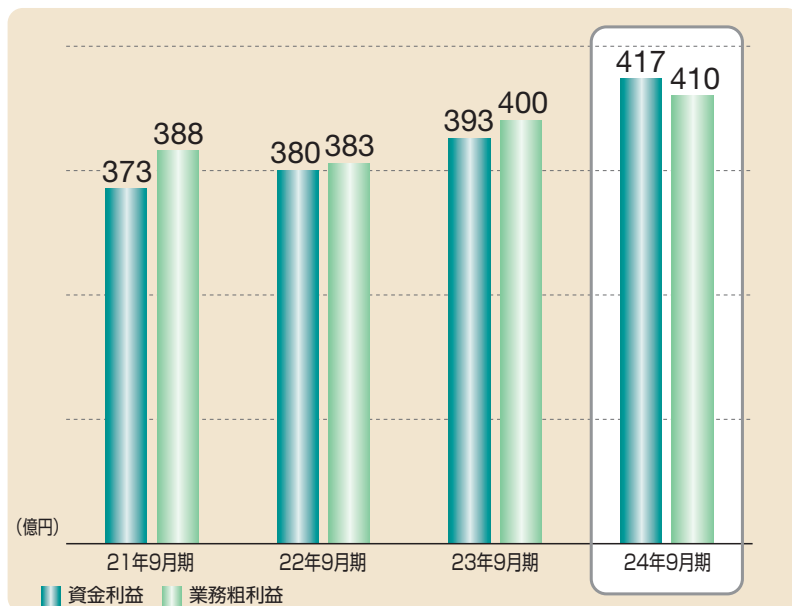
皆さま方には、今後ともより一層のご支援を賜りますようお願い申し上げます。

平成24年12月

社 長 岡野光喜

営業の概況

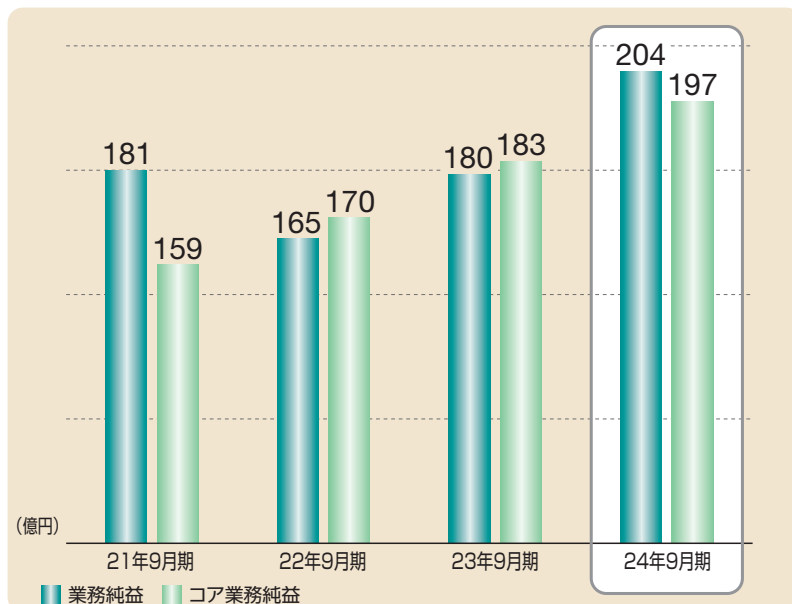
当期の業績につきましては、次のとおりです。



■ 資金利益／業務粗利益

業務粗利益は、銀行の基本的な業務による利益を表すもので、貸出金や有価証券、預金などの利息収支を表す「資金利益」、各種手数料収支を表す「役務取引等利益」、外国為替などの売買損益を表す「その他業務利益」により構成されます。

資金利益は収益性の高い個人ローンを中心とした貸出金残高が引き続き順調に推移したことなどにより、過去最高益を更新し、前年同期比24億円増加しました。



■ 業務純益／コア業務純益

当社のコアビジネスのひとつである個人ローン残高は順調に増加し、コア業務純益は前年同期比14億円増加しました。

業務純益は資金利益の増加、一般貸倒引当金が減少したことなどにより前年同期比24億円増加しました。

業務純益は、銀行本来の業務に関する収益力を表す銀行固有の指標で一般企業の営業利益に相当するものです。

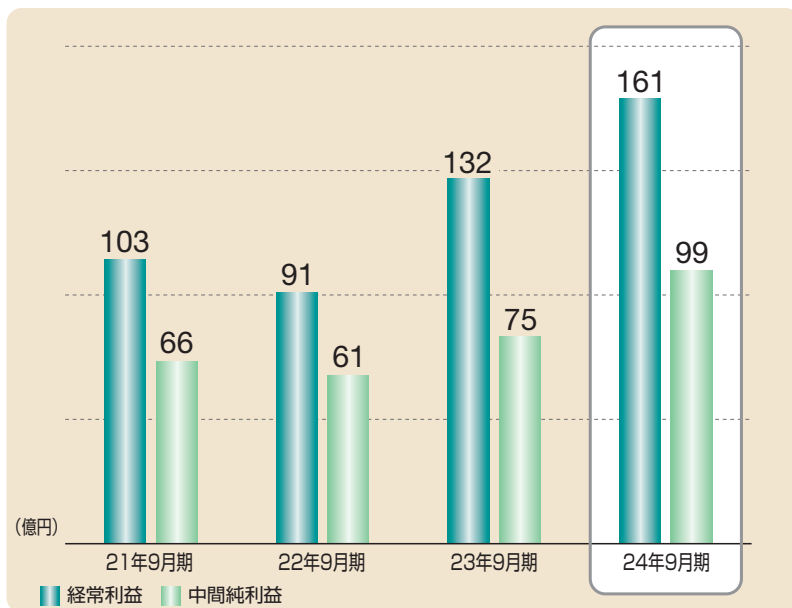
コア業務純益は、業務純益から特殊な要因で変動する一般貸倒引当金繰入額と国債等債券損益の影響を除いたもので、より実質的な銀行本来の業務に関する収益力を表しています。

業務純益

= 業務粗利益 - 経費 - 一般貸倒引当金繰入額

コア業務純益

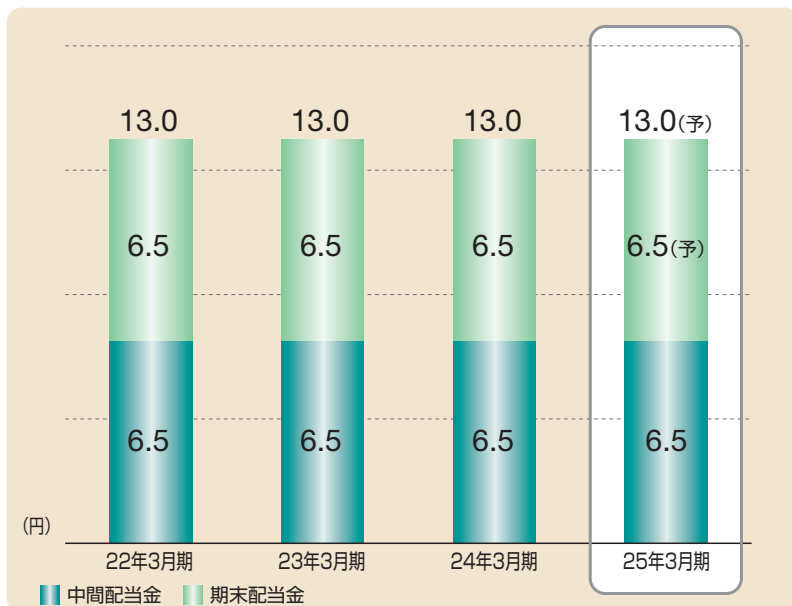
= 業務純益 + 一般貸倒引当金繰入額 - 国債等債券損益



■ 経常利益／中間純利益

経常利益は、業務純益が増加したことや不良債権処理額が減少したことなどにより、前年同期比29億円増加しました。

中間純利益は、経常利益の増加を主因に、前年同期比24億円増加しました。

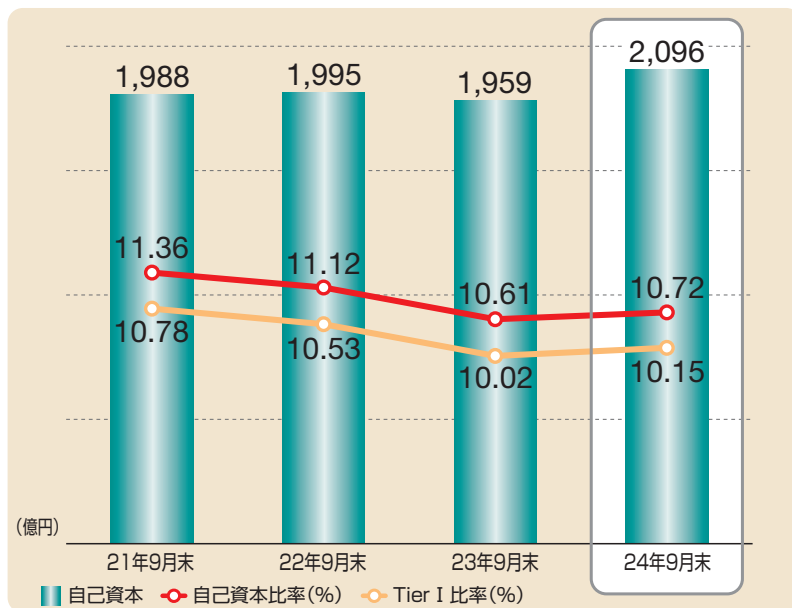


■ 一株当たり年間配当金

個人ローン残高が引き続き順調に増加し、資金利益が過去最高益となるなど本業が堅調に推移していることなどから、中間配当金は、当初予定通り、一株当たり6円50銭といたしました。年間配当金につきましては、一株当たり13円を予定しております。

今後も財務体質の強化を図るとともに、株主の皆さまへの利益還元を重要な経営課題のひとつとして、積極的に取り組んでまいります。

営業の概況



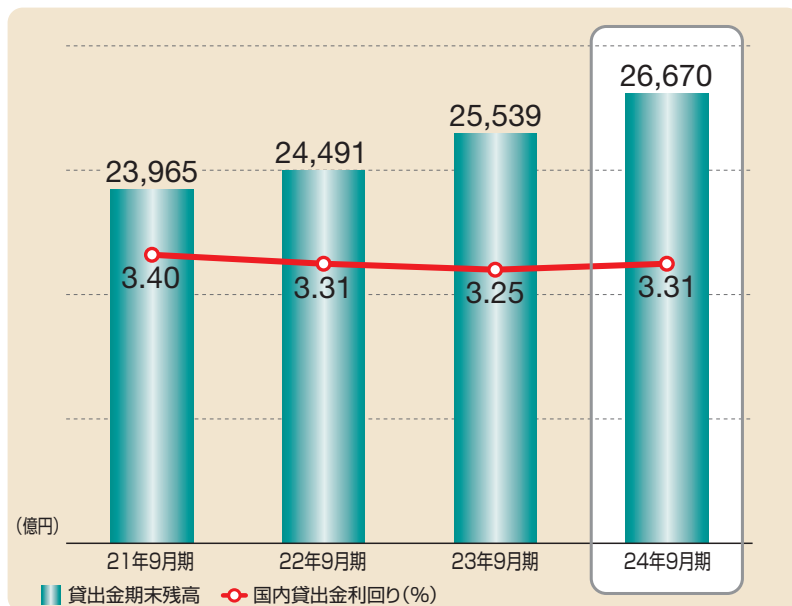
■ 自己資本／自己資本比率(国内基準)

経営の健全性を示す自己資本比率につきましては、利益の積み上げに伴う内部留保の増加により、前年同期末比0.11%上昇し、10.72%となり、引き続き高水準を維持しております。

自己資本は資本金、資本剰余金、利益剰余金等の基本的項目(Tier I)と一般貸倒引当金等の補完的項目(Tier II)により構成されています。

当社の補完的項目(Tier II)は一般貸倒引当金のみ計上しております。

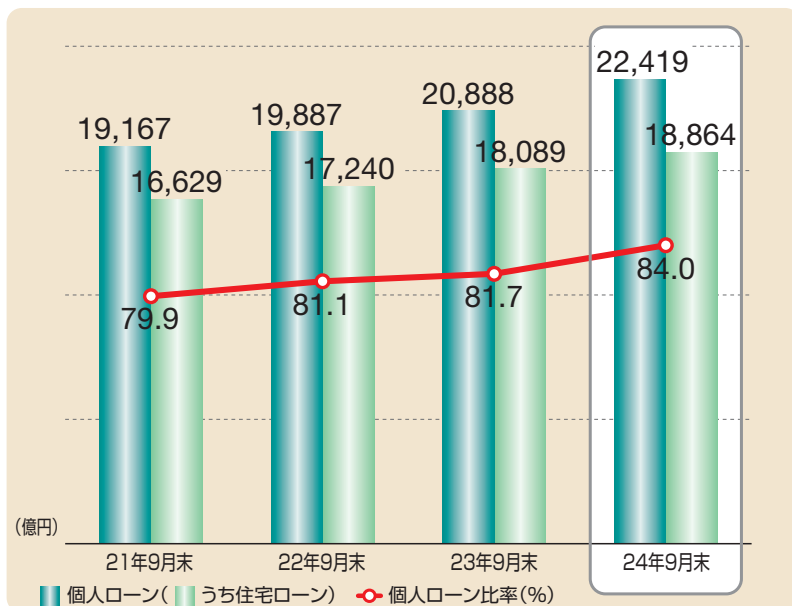
自己資本比率
= 自己資本額(基本的項目+補完的項目-控除項目) / リスクアセット × 100
Tier I 比率
= 自己資本額(基本的項目: Tier I) / リスクアセット × 100



■ 貸出金期末残高／国内貸出金利回り

貸出金期末残高は個人ローンの順調な増加により、前年同期末比1,131億円増加の2兆6,670億円となりました。

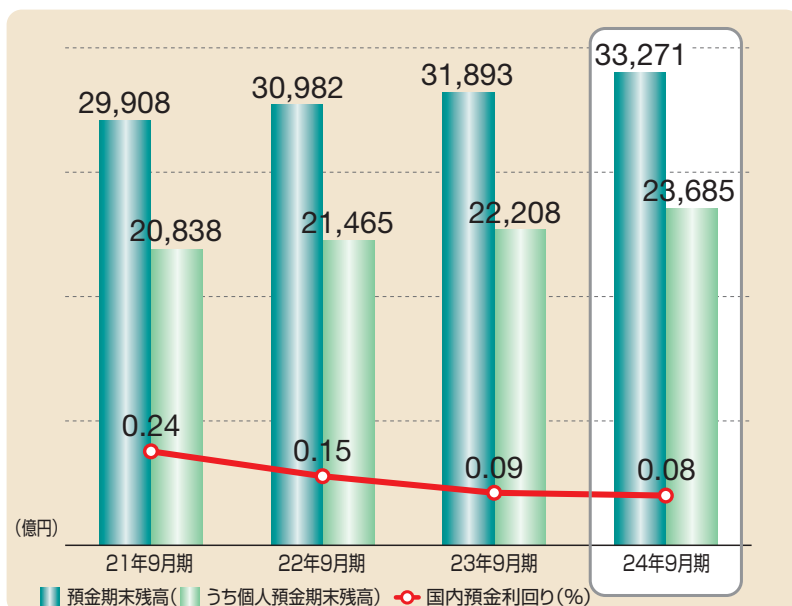
国内貸出金利回りは前年同期比0.06%上昇し、3.31%となりました。



個人ローン残高は、政府の住宅促進策などにより、住宅市場の活性化が図られる中、順調に増加し、前年同期末比1,531億円増加の2兆2,419億円となりました。

住宅ローン期末残高は、前年同期末比775億円増加の1兆8,864億円となりました。

総貸出金に占める個人ローンの比率は84.0%となりました。

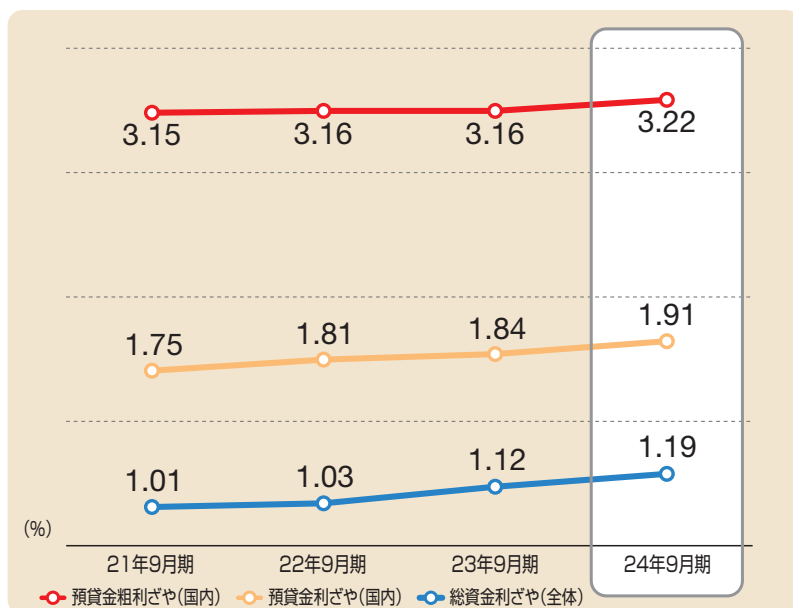


預金期末残高は、個人預金の増加を主因に前年同期末比1,378億円増加し、3兆3,271億円となりました。

個人預金期末残高は、前年同期末比1,477億円増加し、2兆3,685億円となりました。

国内預金利回りは、前年同期比0.01%低下し、0.08%となりました。

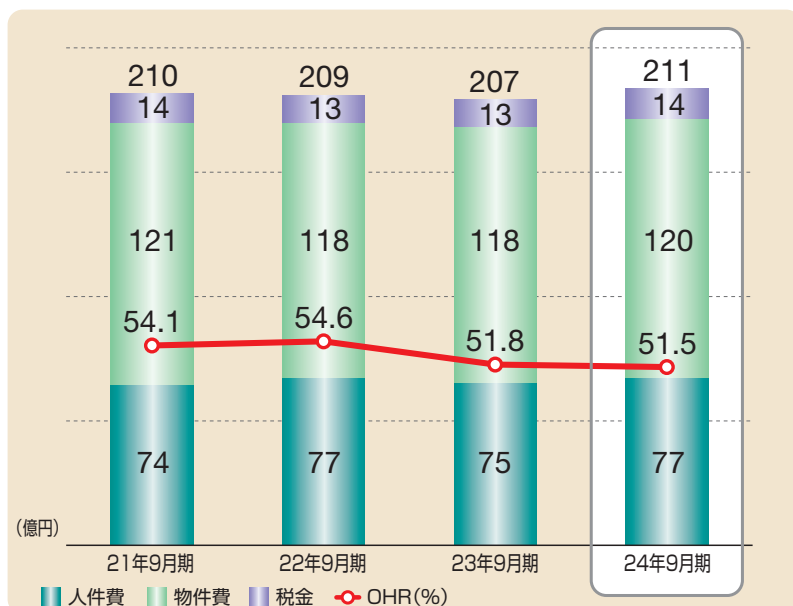
営業の概況



■ 預貸金粗利ざや(国内) / 預貸金利ざや(国内) / 総資金利ざや(全体)

預貸金粗利ざやは、貸出金利回りに対し預金利回りを控除した、銀行における主要事業の収益性を表すものです。預貸金利ざやは、預貸金粗利ざやからさらに経費率を控除したものです。総資金利ざやは、資金運用全体と資金調達全体の利回りの差を表すものです。

預貸金利ざや(国内)は、貸出金利回りの上昇や、預金利回りおよび経費率の低下により、前年同期比0.07%拡大し、1.91%となりました。

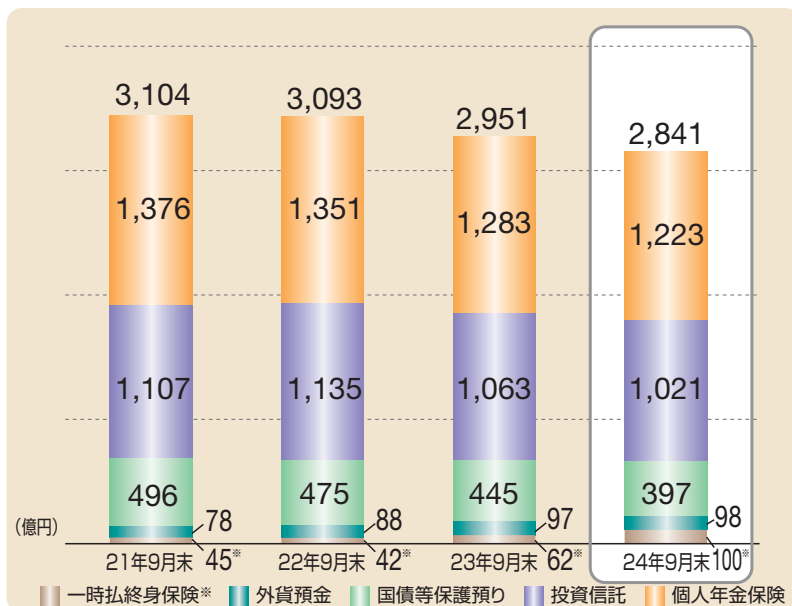


■ 経費 / OHR

経費は、新店舗設置等の営業強化などを要因として、前年同期比4億円増加し、211億円となりました。

業務の効率性を示す指標であるOHR（オーバーヘッドレシオ）は、前年同期比0.3%低下し、51.5%となりました。

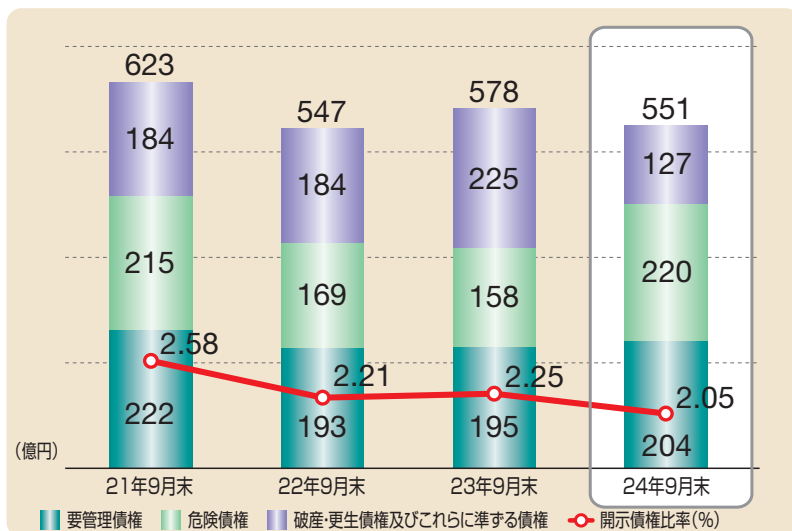
OHR(オーバーヘッドレシオ(%)) = 経費 / 業務粗利益 × 100



個人預り資産残高(投資性商品)

個人預り資産(投資性商品)の期末残高は、お客さまのリスク回避志向の高まりを受け、運用資産をより安定的な円貨預金へシフトした影響などにより、前年同期末比110億円の減少となりました。

不良債権の状況



金融再生法開示債権残高・比率の推移

経済環境の回復が遅れる中、経営改善の支援、コミュニケーションの充実、金融円滑化への取り組みなど、取引先支援を進めたことなどにより開示債権額は前年同期末比27億円減少し、551億円となりました。

総与信額に対する開示債権比率は、前年同期末比0.20%低下し、2.05%となりました。

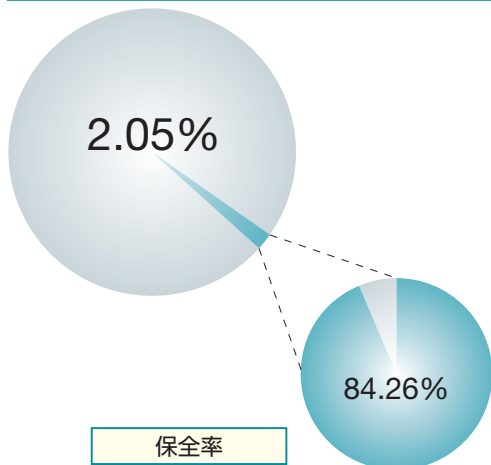
開示債権比率(%) = 開示債権残高 / 総与信残高 × 100

不良債権の状況

金融再生法に基づく開示債権

対象：要管理債権は貸出金のみ、その他は貸出金等と信関連債権および当社保証付私募債

総与信残高に占める比率

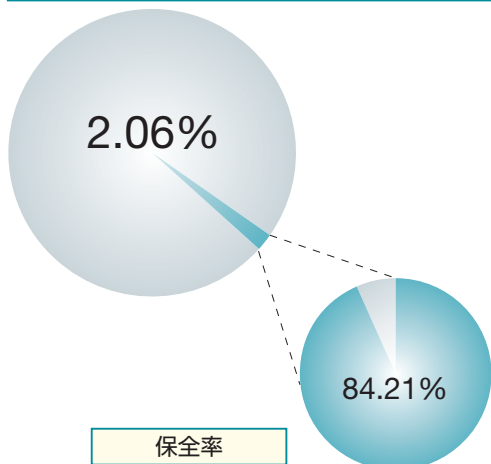


		担保・保証	引当額	保全率
破産・更生債権及びこれらに準ずる債権	127億円	83億円	43億円	100.00%
危険債権	220億円	172億円	34億円	94.12%
要管理債権	204億円	103億円	27億円	63.81%
小計	551億円	359億円	105億円	84.26%
正常債権	2兆6,298億円			
合計	2兆6,850億円			

リスク管理債権

対象：貸出金

総貸出金に占める比率



破綻先債権	17億円
延滞債権	328億円
3カ月以上延滞債権	2億円
貸出条件緩和債権	201億円
合計	549億円

貸出金残高(未残) 2兆6,670億円

自己査定における債務者区分

対象：貸出金等と信関連債権

破綻先	17億円
実質破綻先	109億円
破綻懸念先	220億円
要注意先	
要管理先	311億円
要管理先以外の要注意先	2,373億円
正常先	2兆3,812億円
合計	2兆6,844億円

※貸出金等と信関連債権：貸出金・支払承諾見返・外国為替・貸付有価証券・貸出金に準ずる仮払金・貸出金未収利息

財務情報

中間連結貸借対照表 (平成24年9月30日現在)

(単位：百万円)

科目	金額	科目	金額
(資産の部)		(負債の部)	
現金預け金	45,679	預金	3,322,095
コールローン及び買入手形	453,935	借入金	3,115
金銭の信託	1,043	外国為替	23
有価証券	287,439	その他負債	17,921
貸出金	2,667,133	賞与引当金	659
外国為替	3,018	退職給付引当金	248
リース債権及びリース投資資産	5,720	役員退職慰労引当金	2,617
その他資産	37,672	睡眠預金払戻損失引当金	254
有形固定資産	49,095	偶発損失引当金	545
無形固定資産	20,490	繰延税金負債	22
繰延税金資産	13,456	支払承諾	4,192
支払承諾見返	4,192	負債の部合計	3,351,694
貸倒引当金	△32,853	(純資産の部)	
		資本金	30,043
		資本剰余金	19,501
		利益剰余金	170,027
		自己株式	△17,252
		株主資本合計	202,319
		その他有価証券評価差額金	△328
		繰延ヘッジ損益	△1
		その他の包括利益累計額合計	△330
		新株予約権	783
		少数株主持分	1,557
		純資産の部合計	204,330
資産の部合計	3,556,024	負債及び純資産の部合計	3,556,024

(注) 記載金額は百万円未満を切り捨てて表示しております。

中間連結損益計算書 (平成24年4月1日から平成24年9月30日まで)

(単位：百万円)

科目	金額
経常収益	54,053
資金運用収益	44,838
貸出金利息	43,868
有価証券利息配当金	604
役務取引等収益	6,098
その他業務収益	2,137
その他経常収益	978
経常費用	37,266
資金調達費用	1,520
預金利息	1,484
役務取引等費用	6,486
その他業務費用	1,616
営業経費	22,661
その他経常費用	4,982
経常利益	16,786

科目	金額
特別損失	58
固定資産処分損	58
税金等調整前中間純利益	16,728
法人税、住民税及び事業税	3,620
法人税等調整額	2,724
法人税等合計	6,345
少数株主損益調整前中間純利益	10,382
少数株主利益	158
中間純利益	10,224

(注) 記載金額は百万円未満を切り捨てて表示しております。

中間連結株主資本等変動計算書 (平成24年4月1日から平成24年9月30日まで)

(単位：百万円)

科目	金額
株主資本	
資本金	
当期首残高	30,043
当中間期変動額	
当中間期変動額合計	—
当中間期末残高	30,043
資本剰余金	
当期首残高	19,501
当中間期変動額	
当中間期変動額合計	—
当中間期末残高	19,501
利益剰余金	
当期首残高	161,336
当中間期変動額	
剰余金の配当	△1,533
中間純利益	10,224
当中間期変動額合計	8,690
当中間期末残高	170,027
自己株式	
当期首残高	△17,018
当中間期変動額	
自己株式の取得	△233
当中間期変動額合計	△233
当中間期末残高	△17,252
株主資本合計	
当期首残高	193,862
当中間期変動額	
剰余金の配当	△1,533
中間純利益	10,224
自己株式の取得	△233
当中間期変動額合計	8,456
当中間期末残高	202,319

科目	金額
その他の包括利益累計額	
その他の有価証券評価差額金	
当期首残高	1,227
当中間期変動額	
株主資本以外の項目の当中間期変動額(純額)	△1,555
当中間期変動額合計	△1,555
当中間期末残高	△328
繰延ヘッジ損益	
当期首残高	16
当中間期変動額	
株主資本以外の項目の当中間期変動額(純額)	△18
当中間期変動額合計	△18
当中間期末残高	△1
その他の包括利益累計額合計	
当期首残高	1,243
当中間期変動額	
株主資本以外の項目の当中間期変動額(純額)	△1,573
当中間期変動額合計	△1,573
当中間期末残高	△330
新株予約権	
当期首残高	760
当中間期変動額	
株主資本以外の項目の当中間期変動額(純額)	22
当中間期変動額合計	22
当中間期末残高	783
少数株主持分	
当期首残高	1,404
当中間期変動額	
株主資本以外の項目の当中間期変動額(純額)	152
当中間期変動額合計	152
当中間期末残高	1,557
純資産合計	
当期首残高	197,271
当中間期変動額	
剰余金の配当	△1,533
中間純利益	10,224
自己株式の取得	△233
株主資本以外の項目の当中間期変動額(純額)	△1,398
当中間期変動額合計	7,058
当中間期末残高	204,330

(注) 記載金額は百万円未満を切り捨てて表示しております。

中間貸借対照表(平成24年9月30日現在)

(単位:百万円)

科目	金額	科目	金額
(資産の部)		(負債の部)	
現金預け金	45,527	預金	3,327,175
コールローン	453,935	外国為替	23
金銭の信託	1,043	その他負債	13,235
有価証券	292,308	未払法人税等	3,473
貸出金	2,667,015	リース債務	732
外国為替	3,018	その他の負債	9,029
その他資産	30,366	賞与引当金	616
その他の資産	30,366	役員退職慰労引当金	2,616
有形固定資産	47,689	睡眠預金払戻損失引当金	254
無形固定資産	17,822	偶発損失引当金	545
繰延税金資産	13,031	支払承諾	4,198
支払承諾見返	4,198	負債の部合計	3,348,665
貸倒引当金	△27,512	(純資産の部)	
		資本金	30,043
		資本剰余金	18,585
		資本準備金	18,585
		利益剰余金	168,062
		利益準備金	30,043
		その他利益剰余金	138,019
		固定資産圧縮積立金	55
		別途積立金	103,032
		繰越利益剰余金	34,932
		自己株式	△17,252
		株主資本合計	199,439
		その他有価証券評価差額金	△444
		繰延ヘッジ損益	0
		評価・換算差額等合計	△444
		新株予約権	783
		純資産の部合計	199,778
資産の部合計	3,548,444	負債及び純資産の部合計	3,548,444

(注) 記載金額は百万円未満を切り捨てて表示しております。

中間損益計算書 (平成24年4月1日から平成24年9月30日まで)

科 目	金 額
経常収益	50,125
資金運用収益	43,220
貸出金利息	42,252
有価証券利息配当金	599
役務取引等収益	5,768
その他業務収益	316
その他経常収益	820
経常費用	34,005
資金調達費用	1,504
預金利息	1,485
役務取引等費用	6,634
その他業務費用	117
営業経費	21,304
その他経常費用	4,445
経常利益	16,119

(単位：百万円)

科 目	金 額
特別損失	52
税引前中間純利益	16,067
法人税、住民税及び事業税	3,392
法人税等調整額	2,721
法人税等合計	6,113
中間純利益	9,953

(注) 記載金額は百万円未満を切り捨てて表示しております。

中間株主資本等変動計算書 (平成24年4月1日から平成24年9月30日まで)

(単位：百万円)

科目	金額
株主資本	
資本金	
当期首残高	30,043
当中間期変動額	
当中間期変動額合計	—
当中間期末残高	30,043
資本剰余金	
資本準備金	
当期首残高	18,585
当中間期変動額	
当中間期変動額合計	—
当中間期末残高	18,585
資本剰余金合計	
当期首残高	18,585
当中間期変動額	
当中間期変動額合計	—
当中間期末残高	18,585
利益剰余金	
利益準備金	
当期首残高	30,043
当中間期変動額	
当中間期変動額合計	—
当中間期末残高	30,043
その他利益剰余金	
固定資産圧縮積立金	
当期首残高	55
当中間期変動額	
当中間期変動額合計	—
当中間期末残高	55
別途積立金	
当期首残高	103,032
当中間期変動額	
当中間期変動額合計	—
当中間期末残高	103,032

科目	金額
繰越利益剰余金	
当期首残高	26,512
当中間期変動額	
剰余金の配当	△1,533
中間純利益	9,953
当中間期変動額合計	8,420
当中間期末残高	34,932
利益剰余金合計	
当期首残高	159,642
当中間期変動額	
剰余金の配当	△1,533
中間純利益	9,953
当中間期変動額合計	8,420
当中間期末残高	168,062
自己株式	
当期首残高	△17,018
当中間期変動額	
自己株式の取得	△233
当中間期変動額合計	△233
当中間期末残高	△17,252
株主資本合計	
当期首残高	191,253
当中間期変動額	
剰余金の配当	△1,533
中間純利益	9,953
自己株式の取得	△233
当中間期変動額合計	8,186
当中間期末残高	199,439

科目	金額
評価・換算差額等	
その他有価証券評価差額金	
当期首残高	1,102
当中間期変動額	
株主資本以外の項目の 当中間期変動額(純額)	△1,547
当中間期変動額合計	△1,547
当中間期末残高	△444
繰延ヘッジ損益	
当期首残高	19
当中間期変動額	
株主資本以外の項目の 当中間期変動額(純額)	△18
当中間期変動額合計	△18
当中間期末残高	0
評価・換算差額等合計	
当期首残高	1,121
当中間期変動額	
株主資本以外の項目の 当中間期変動額(純額)	△1,565
当中間期変動額合計	△1,565
当中間期末残高	△444
新株予約権	
当期首残高	760
当中間期変動額	
株主資本以外の項目の 当中間期変動額(純額)	22
当中間期変動額合計	22
当中間期末残高	783
純資産合計	
当期首残高	193,135
当中間期変動額	
剰余金の配当	△1,533
中間純利益	9,953
自己株式の取得	△233
株主資本以外の項目の 当中間期変動額(純額)	△1,543
当中間期変動額合計	6,643
当中間期末残高	199,778

(注)記載金額は百万円未満を切り捨てて表示しております。

株式についてのご案内

◇ 決算日

毎年3月31日をもって決算を行います。

◇ 定時株主総会

毎年6月に開催いたします。

◇ 基準日

定時株主総会については、毎年3月31日といたします。その他必要があるときは、あらかじめ公告いたします。

◇ 剰余金配当基準日

3月31日(期末配当)

9月30日(中間配当)

そのほか、当社が定めた基準日

◇ 公告の方法

電子公告といたします。

ただし、事故その他やむを得ない事由によって、電子公告による公告ができない場合には、日本経済新聞に掲載いたします。

◇ 株主名簿管理人および特別口座の口座管理機関

日本証券代行株式会社

同事務取扱場所

東京都中央区日本橋茅場町一丁目2番4号

日本証券代行株式会社 本店

同連絡先

〒137-8650

東京都江東区塩浜二丁目8番18号

日本証券代行株式会社 代理人部

電話 0120-707-843 (フリーダイヤル)

特別口座でのお手続き用紙のご請求をインターネットでも受け付けいたしております。

ホームページアドレス

<http://www.jsa-hp.co.jp/name/index.html>

(一部の用紙は、お手持ちのプリンターで印刷できます。)

◇ お知らせ

(1) お届け内容(ご住所、配当金振込先など)の変更、その他諸手続きについて

一般口座の株主さまは、お取引口座のある証券会社にてお取り扱いしております。

特別口座の株主さまは、特別口座の口座管理機関日本証券代行株式会社へお問い合わせください。

(2) 配当金の受け取りについて

配当金領収証をお近くのゆうちょ銀行または郵便局へお持ちください。また今後、銀行振込をご希望の方は、お取引口座のある証券会社等または特別口座の口座管理機関日本証券代行株式会社へお問い合わせください。

(3) 未受領の配当金の受け取りについて

株主名簿管理人日本証券代行株式会社までお問い合わせください。

(4) 単元未満株式(1,000株未満の株式)の買取・買増請求について

一般口座の株主さまは、お取引口座のある証券会社にてお取り扱いしております。

特別口座の株主さまは、特別口座の口座管理機関日本証券代行株式会社へお問い合わせください。

(5) 特別口座から一般口座への振替申請手続きについて

特別口座の口座管理機関日本証券代行株式会社へお問い合わせください。

注) 特別口座のままでは市場において株式を売却することはできませんので、必ず証券会社に一般口座を開設(既に開設されている場合不要)し、特別口座から一般口座へ振替申請を行ってください。

トピックス

大阪支店広島出張所およびドリームプラザ広島 新規オープン

平成24年5月22日、「大阪支店広島出張所」および「ドリームプラザ広島」をオープンいたしました。

当社は本拠地である静岡・神奈川で地域密着型のコミュニティバンクを展開するほか、さらなる飛躍を目指して広域化戦略を展開し、日本経済における主要都市圏へ顧客基盤を拡大しております。



充実したセカンドライフの実現をサポート 「ドリームライフ定期」お預け入れ限度額 増額

平成24年7月25日よりアクティブ世代を対象とした「ドリームライフ定期預金シリーズ」の「ドリームライフ定期」のお預け入れ金額を「お一人さま100円以上1,000万円」から「お一人さま100円以上1億円」に変更いたしました。

同商品は、55歳以上の個人のお客さまにご利用いただけます。充実したセカンドライフの実現をサポートするため、スーパー定期(1年もの)をベースとした、特別金利でご利用いただける商品です。



小田原支店・平塚支店 開設100周年

小田原支店と平塚支店は、大正元年の開設から、今年で100周年を迎えました。開設当時、スルガ銀行は「駿河銀行」として、静岡だけでなく神奈川方面にも拠点を増やしつつありました。その後、大正12年の関東大震災や、時代の変遷等乗り越え、地域の皆さまとともに歩んでまいりました。

これからの100年も、皆さまとともに、夢の実現のお手伝いをしてまいります。



「ジャンボ宝くじ付き定期預金」で1等当せん 2名誕生！

ドリームダイレクト支店の「ジャンボ宝くじ付き定期預金」にお預け入れをされたお客さまの中から、平成24年6月の「ドリームジャンボ宝くじ」で1等1億円の当せん者が2名誕生いたしました。

同商品は、邦銀初のインターネット支店である「ドリームダイレクト支店」のほか3店舗(ANA支店、ソネット支店、OCN支店)でお取り扱いしており、平成11年の取扱開始以来、11名もの億万長者が誕生しています。



●億万長者続出の秘密はこちら

<http://www.surugabank.co.jp/takarakuji/index.html>

“夢”の応援活動

スルガ銀行はお一人おひとりの〈夢をかたちに〉する、〈夢に日付を〉入れるお手伝いをしております。

d-labo (夢研究所) 「HONZ」とコラボレーション

平成24年10月、東京ミッドタウン (六本木) にあるコミュニケーション空間「d-labo (夢研究所)」は、多彩な読み手が独自の視点で選び抜いた「おすすめ本」を紹介するWEBサイト「HONZ」とのコラボレーションをスタートいたしました。個性が光る500冊以上の本を取り揃え、皆さまをお待ちしております。



「HONZ」×d-laboコラボレーション企画 ●「HONZ」とは <http://honz.jp/>



ホームページも特集記事やシミュレーションなどのコンテンツが追加され、新しいライフスタイルを創造するヒントがあふれています。

●リニューアルしたホームページはこちら
<http://www.d-laboweb.jp/>

～とっておきの一枚～

シルバーICチップを搭載した特別仕様の「d-laboキャッシュカード」。世界中のVisa加盟店で使えるVisaデビットが付いた便利なキャッシュカードです。



「I DREAM」サッカーを通じての“夢”応援

静岡県内の各年代別に開催している「スルガカップ」をはじめ、プロアマの日本一を決する「天皇杯」、日本王者と南米王者が戦う「スルガ銀行チャンピオンシップ」などに協賛し、サッカーに関わるあらゆる人々の「夢」を応援しています。



スルガCUP静岡県チャイルドサッカー 第21回東部大会



第24回スルガカップ静岡県ユース (U-15)



第92回天皇杯全日本サッカー大会 特別協賛 記者会見の様子



スルガ銀行チャンピオンシップ2012 IBARAKI

御殿場東支店「サイクルステーション」 大会開催をサポート

自転車愛好家の方々の休憩基地として、屋内駐輪場やシャワールームを備え、御殿場東支店にサイクルステーションを設置いたしました。



「2012 Mt.FUJI eco cycling」では、エイドステーションとして開放し、当社社員ボランティアが給水や給食等のサポートを行いました。

CSR活動 社会・地域とのつながり

当社は社会の一員として役割や責任を認識し、お客さま、株主さま、地域社会など各ステークホルダーのご期待に応え、継続的に社会的責任を果たしてまいります。

教育・文化・福祉等支援活動の取り組み

静岡県内大学生・海外大学生インターンシップを実施

平成18年から日本大学国際関係学部および静岡県立大学の学生を対象にインターンシップを実施しております。今年も15名の学生が、本部や営業店等で銀行の役割や現場業務を学びました。また、異文化交流を通じてビジネスの国際化を推進するため、海外大学生を対象としたプログラムも開催しております。



企業経営研究所 国際交流支援事業助成金を交付

本事業は静岡県内の各学校等で教育指導に従事しており、海外で技術・技能・知識等を習得・研究し、子どもたちに夢や感動を与え、分かち合うことを志す方を対象に、毎年実施しております。

本年度で延べ37名の方々に助成金を交付いたしました。



静岡県環境資源協会とともに「太陽光発電・太陽熱利用導入セミナー」を開催

太陽光発電などの導入が急速に進行していることや太陽熱などの再生可能な熱エネルギー利用の重要性が注目されていることを受け、静岡県の後援のもと、一般社団法人静岡県環境資源協会とともに、「太陽光発電及び太陽熱利用に関する導入セミナー ～失敗しない太陽光発電、太陽熱利用とは～」を開催いたしました。



24時間テレビ「愛は地球を救う」への協賛

平成6年より日本テレビの24時間テレビ「愛は地球を救う」へボランティア協賛しております。

今年も8月26日に静岡県駿東郡清水町のサントムーン柿田川にて、社内公募によるボランティア約30名が街頭募金活動を行い、大変多くの善意をお預かりいたしました。



ピンクリボン運動をサポート

J. POSHオフィシャルサポーターとして、平成19年12月よりATM時間外手数料の一部金額を「J. POSHピンクリボン基金」に寄付しています。

このたび、平成23年12月から平成24年5月末までの6か月分を贈呈いたしました。今回で9回目となります。



沼津市内自治会と初の合同防災訓練を実施

大規模災害に備えるため、沼津市内の自治会と当社社員による合同防災訓練を行いました。当日は約220名が参加し、炊き出しや雨水浄化装置の操作方法の確認、起震車体験、心肺蘇生などに取り組みました。

今後も、万が一の事態に備え、災害時も安心して暮らせる地域づくりのサポートを積極的に行ってまいります。



主なインターネット支店一覧

●詳細は各支店のホームページをご覧ください。

銀行取引でマイルが貯まる新しいマイレージ&バンキングスタイル

ANA支店

<http://www.surugabank.co.jp/ana/>

☎ 0120-029-589
(海外から (81) 55-98-02988)
お電話承り時間
月～金曜日(祝日を除く) 9:30～17:00



11人もの億万長者誕生の実績!

ドリームダイレクト支店

<http://www.surugabank.co.jp/dream/>

☎ 0120-86-1689
お電話承り時間
月～土曜日(祝日を除く) 9:00～17:00



OCN会員の方専用の金融サービスが充実

OCN支店

<http://www.surugabank.co.jp/ocn/>

☎ 0120-005-175
お電話承り時間
月～金曜日(祝日を除く) 9:00～17:00



ゆうちょ銀行でお申し込みできるスルガ銀行のローンお取引店

ゆうちょ専用支店

<http://www.surugabank.co.jp/yb/>

☎ 0120-745-600
お電話承り時間
月～金曜日(祝日を除く) 9:00～17:00



女性向けのバンキングサイト

ソネット支店

<http://www.surugabank.co.jp/so-net/>

☎ 0120-50-2189
お電話承り時間
月～土曜日(祝日を除く) 9:00～17:00



あなたの夢を応援するローンサービスをご提供

ダイレクトワン支店

<http://www.surugabank.co.jp/directone/>

☎ 0120-60-1616
お電話承り時間
月～金曜日(祝日を除く) 9:00～17:00



インターネットを活用した先進の金融サービスをご提供

ダイレクトバンク支店

<http://www.surugabank.co.jp/directbank/>

☎ 0120-708-807
お電話承り時間
月～金曜日(祝日を除く) 9:00～17:00



新しい決済のカタチ! 便利・安心な「Visaデビットカード」

マイ支店

<http://www.surugabank.co.jp/my/>

☎ 0120-008-925
お電話承り時間
月～金曜日(祝日を除く) 9:00～17:00



銀行取引に応じてドコモポイントが貯まる

ネットバンク支店ドコモプレミアクラブ応援バンク

<http://www.surugabank.co.jp/docomo/>

☎ 0120-17-2038
お電話承り時間
月～金曜日(祝日を除く) 9:00～17:00



付加価値の高いビジネスローンサービスをご提供

イービジネスダイレクト支店

<http://www.surugabank.co.jp/ebusinessdirect/>

☎ 0120-185-285
お電話承り時間
月～金曜日(祝日を除く) 10:00～18:00



(平成24年9月30日現在)

営業店舗網 (128か店) (平成24年9月30日現在)

●静岡県 (78か店)

- 9 E◎ 本店営業部
- 9 E◎ 沼津原町支店
- 9 E 徳倉支店
- 9 E◎ 沼津駅支店
- 9 E◎ 沼津大手町支店
- 5 沼津市役所出張所
- 8 E◎ 沼津港支店
- 9 E◎ 沼津南支店
- 8 E 沼津静浦支店
- 9 E◎ 沼津青野支店
- 9 E 沼津あしたか支店
- 9 E◎ 沼津セントラル支店
- 9 E◎ 三島支店
- 9 E◎ 三島セントラル支店
- 9 E◎ 三島西支店
- 9 E◎ 長泉支店
- 8 E ウェルディ長泉出張所
- ANA支店
- OCN支店
- ソネット支店
- ダイレクトバンク支店
- ドリームダイレクト支店
- ネットバンク支店
- マイ支店
- エスイーバンク支店
- ダイレクトワン支店
- イービジネスダイレクト支店
- タウンネットワーク支店
- ハウジングローン支店
- 9 E◎ 清水町支店
- 9 E◎ 大場支店
- 9 E◎ 伊豆長岡支店
- 9 E◎ 伊豆中央支店
- 8 E◎ 修善寺支店
- 8 E◎ 中伊豆支店
- 9 E◎ 熱海支店
- 9 E◎ 熱海駅支店
- 9 E◎ 伊東支店
- 9 E◎ 伊東駅支店

- 8 E◎ 下田支店
- 8 E◎ 松崎支店
- 8 E◎ 伊豆稲取支店
- 9 E◎ 御殿場駅支店
- 9 E◎ 御殿場西支店
- 9 E◎ 御殿場東支店
- 8 E◎ 裾野支店
- 9 E◎ 小山支店
- 9 E◎ 富士吉原支店
- 9 E 富士市役所前出張所
- 9 E◎ 富士支店
- 9 E◎ 富士鷹岡支店
- 8 E◎ 富士宮支店
- 8 E◎ 清水支店
- 9 E 興津支店
- 9 E◎ 清水駅支店
- 8 E◎ 清水三保支店
- 8 E 清水高橋支店
- 9 E◎ 草薙支店
- 9 E◎ 静岡支店
- 9 E◎ 静岡南支店
- 6 ○ 静岡県庁支店
- 8 E◎ 伝馬町支店
- 9 E◎ 静岡東支店
- 8 E 静岡上土支店
- 8 E◎ 焼津支店
- 9 E◎ 岡部支店
- 9 E◎ 藤枝駅支店
- 8 E◎ 島田支店
- 9 E◎ 榛原支店
- 8 E◎ 相良支店
- 10 E◎ 金谷支店
- 9 E◎ 掛川支店
- 8 E◎ 袋井支店
- 8 E◎ 磐田支店
- 8 E 天竜支店
- 9 E◎ 浜松支店
- 8 E◎ 浜松追分支店
- 8 E◎ 浜松北支店

●神奈川県 (36か店)

- 8 E◎ 横浜支店
- 6 神奈川県庁出張所
- 11 E◎ 横浜東口支店
- 11 E◎ 横浜日吉支店
- 9 E◎ 横浜戸塚支店
- 8 E◎ 横浜弥生台支店
- 8 E◎ 横浜若葉台支店
- 9 E◎ 横浜磯子支店
- 9 E◎ 横浜六ツ川支店
- 9 E◎ 横須賀支店
- 8 E◎ 横須賀武山支店
- 9 E◎ 久里浜支店
- 8 E◎ 三浦海岸支店
- 8 E◎ 鎌倉支店
- 9 E◎ 藤沢支店
- 8 E◎ 湘南ライフタウン支店
- 9 E◎ 湘南台支店
- 6 慶應義塾大学出張所
- 9 E◎ 辻堂支店
- 9 E◎ 茅ヶ崎支店
- 9 E◎ 茅ヶ崎鶴が台支店
- 8 E 浜見平支店
- 9 E◎ 平塚支店
- 9 E◎ 厚木支店
- 9 E◎ 厚木鷹尾支店
- 8 E◎ 相模原支店
- 8 E◎ 東林間支店
- 8 E◎ 中央林間支店
- 9 E◎ 海老名支店
- 9 E◎ 秦野支店
- 9 E◎ 小田原支店
- 9 E◎ 小田原東支店
- 8 E◎ 松田支店
- 8 E◎ 南足柄支店
- 9 E◎ 箱根支店
- 8 E 湯河原支店

●東京都 (5か店)

- 9 E◎ 東京支店
- 6 E 渋谷支店
- 6 E 新宿支店
- 7 E ミッドタウン支店
- ゆうちょ専用支店

●その他 (9か店)

- 6 札幌支店
- 6 仙台支店
- 6 大宮出張所
- 6 千葉出張所
- 6 名古屋支店
- 6 大阪支店
- 6 京都支店
- 6 広島出張所
- 6 福岡支店

ローンご相談窓口

- | | |
|------------|------------------|
| ドリームプラザ日本橋 | 横須賀ハウジングローンセンター |
| ドリームプラザ渋谷 | 湘南ハウジングローンセンター |
| ドリームプラザ新宿 | 平塚ハウジングローンセンター |
| ドリームプラザ横浜 | 厚木ハウジングローンセンター |
| ドリームプラザ札幌 | 中央林間ハウジングローンセンター |
| ドリームプラザ仙台 | 小田原ハウジングローンセンター |
| ドリームプラザ大宮 | 三島ハウジングローンセンター |
| ドリームプラザ千葉 | 富士ハウジングローンセンター |
| ドリームプラザ名古屋 | 静岡ハウジングローンセンター |
| ドリームプラザ大阪 | 藤枝ハウジングローンセンター |
| ドリームプラザ京都 | 浜松ハウジングローンセンター |
| ドリームプラザ広島 | |
| ドリームプラザ福岡 | |

資産運用ご相談窓口

- | | |
|------------|---------------|
| ドリームサロン渋谷 | ドリームサロン茅ヶ崎 |
| ドリームサロン新宿 | ドリームサロン小田原 |
| ドリームサロン日本橋 | ドリームサロン厚木 |
| ドリームサロン横浜 | 清水ファイナンシャルプラザ |
| ドリームサロン藤沢 | |

緊急連絡先のご案内

キャッシュカード・通帳・印鑑を紛失された際は、直ちにお取引店または以下緊急サポートセンターへご連絡ください。

スルガ銀行緊急サポートセンター

☎055-987-8182 24時間365日 (有人受付)

同時に最寄りの警察 (交番) にもお届けください。

店舗のご案内

◎印は外貨両替取扱店

○印は外貨両替取扱店(外貨現金売渡のみ)

E印はATM、土曜・日曜・祝日取扱店

(1/1~1/3および5/3~5/5を除く)

ただし5/3~5/5のうち日曜日にあたる日は営業)

5はATM平日17時まで取扱店

6はATM平日18時まで取扱店

7はATM平日19時まで取扱店

8はATM平日20時まで取扱店

9はATM平日21時まで取扱店

10はATM平日22時まで取扱店

11はATM平日23時まで取扱店

自動取引機(ATM)設置状況

●店舗内設置	114か所	334台
●店舗外設置	30,167か所	32,191台
(うちスルガATM)	158か所	180台)
(うちセブン銀行ATM)	15,790か所	17,330台)
(うちイーネットATM)	12,001か所	12,069台)
(うちタウンネットATM)	491か所	491台)
(うちイオン銀行ATM)	1,727か所	2,121台)
●合計	30,281か所	32,525台

(平成24年9月30日現在)

ATMネットワークのご案内

入金も出金もできるATM



E-netマークのコンビニATM



スリーエフ店内等に設置されているタウンネットワークサービスのATM

出金ができるATM



全国の提携金融機関
ATM・CD

イオン銀行

イオン銀行のATM

最寄りのATMの情報が検索できます。

<http://www.surugabank.co.jp/surugabank/kojin/tenpo/search.html>

銀行代理店(233か店)(平成24年9月30日現在)

銀行代理業者の商号:株式会社ゆうちょ銀行

銀行代理業務の概要: ゆうちょ銀行直営店233店舗においてスルガ銀行の住宅ローン等個人ローン業務に係る契約締結の媒介

◎印は住宅ローン、目的別ローン、カードローン取扱店

○印は目的別ローン、カードローン取扱店

●北海道(5か店) ◎札幌支店 ◎札幌東店 ◎函館店 ◎帯広店 ◎釧路店	○草加店 ○朝霞店 ○桶川店 ○久喜店 ○本本店	●東京都(40か店) ◎本店 ◎京橋店 ◎芝店 ◎新宿店 ◎浅草店 ◎蒲田店 ◎若葉店 ◎船橋店 ◎習志野店 ◎柏店 ◎中野店 ◎豊島店 ◎赤羽店 ◎練馬店 ◎光が丘店 ◎戸山店 ◎立川店 ◎武蔵野店 ◎赤坂店 ◎牛込店 ◎小石川店 ◎荒川店 ◎城東店 ◎深川店 ◎田園調布店 ◎目黒店 ◎世田谷店 ◎代々木店 ◎杉並店 ◎荻窪店 ◎板橋店 ◎葛飾新宿店 ◎葛飾店 ◎八王子店 ◎三鷹店 ◎調布店 ◎町田店 ◎小金井店 ◎小平店 ◎多摩店 ◎西東京店	●富山県(2か店) ◎富山店 ◎高岡店	○淀川店 ○天王寺店 ○阿倍野店 ○生野店 ◎大阪城東店 ○住吉店 ○岸和田店 ○池田店 ○吹田店 ○高槻店 ○守口店 ○八尾店 ◎寝屋川店 ○松原店 ○箕面店 ◎沼津店 ◎藤井寺店	○下関店 ○岩国店	●徳島県(1か店) ◎徳島店	●香川県(2か店) ◎高松店 ○丸亀店	●愛媛県(2か店) ◎松山支店 ○今治店	●高知県(1か店) ◎高知店	●奈良県(2か店) ◎奈良店 ◎生駒店	●福岡県(4か店) ◎北九州店 ◎博多店 ◎久留米店 ◎福岡東店	●佐賀県(1か店) ◎佐賀店	●長崎県(2か店) ◎長崎店 ◎佐世保店	●熊本県(2か店) ◎熊本支店 ◎八代店	●大分県(2か店) ◎大分店 ◎別府店	●鳥取県(1か店) ◎鳥取店	●宮崎県(1か店) ◎宮崎店	●鹿児島県(1か店) ◎鹿児島店	●沖縄県(1か店) ◎那覇支店	●京都府(4か店) ◎京都店 ◎長野支店 ◎伏見店 ◎京都北店 ◎京都市 ◎左京店	●島根県(1か店) ◎松江店	●岡山県(2か店) ◎岡山店 ◎倉敷店	●広島県(4か店) ◎広島支店 ◎福山店 ◎広島西店 ◎呉店	●山口県(3か店) ◎山口店
●青森県(2か店) ○青森店 ○八戸店	●千葉県(13か店) ◎若葉店 ◎船橋店 ◎習志野店 ◎美浜店 ◎花見川店	●神奈川県(31か店) ◎横浜店 ◎都筑店 ◎青葉台店 ◎港北店 ◎川崎店 ◎登戸店 ◎横浜質店 ◎藤沢店 ◎橋本店 ◎鶴見店 ◎横浜港店 ◎横浜南店 ◎横浜金沢店 ◎戸塚店 ◎保土ヶ谷店 ◎港南店 ◎横浜旭店 ◎瀬谷店 ◎横浜緑店 ◎横浜泉店 ◎中原店 ◎宮前店 ◎高津店 ◎平塚店 ◎大船店 ◎小田原店 ◎茅ヶ崎店 ◎秦野店 ◎厚木店 ◎大和店 ◎座間店	●福井県(1か店) ◎福井店	●岐阜県(2か店) ◎岐阜店 ◎大垣店	●静岡県(5か店) ◎静岡店 ◎浜松店 ◎清水店 ◎沼津店 ◎吉原店	●愛知県(14か店) ◎名古屋支店 ◎中川店 ◎岡崎店 ◎中村店 ◎昭和店 ◎名古屋駅前店 ◎名古屋緑店 ◎守山店 ◎千種店 ◎豊橋店 ◎一宮店 ◎刈谷店 ◎安城店 ◎小牧店	●三重県(2か店) ◎四日市店 ◎松阪店	●滋賀県(1か店) ◎大津店	●京都府(4か店) ◎京都店 ◎長野支店 ◎伏見店 ◎京都北店 ◎京都市 ◎左京店	●新潟県(3か店) ◎新潟店 ◎新潟支店 ◎新潟中店 ◎長岡店	●大阪府(24か店) ◎大阪支店 ◎大阪東店 ◎堺店 ◎豊中店 ◎枚方店 ◎茨木店 ◎布施店 ◎都島店	●石川県(1か店) ◎金沢支店	●山梨県(1か店) ◎甲府店											



詳しい内容、お問い合わせは

アクセス
センター  **0120-50-8689**
お電話 承り時間 月～金曜日(祝日を除く) 9:00～19:00

ホーム
ページ www.surugabank.co.jp



JQA-QM4469
JQA-EM1256
JQA-IM0301
アクセスセンター

